

令和4年度 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 報告者: 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 代表 桐木 茂雄 報告年月日: 2023/3/31

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R4				総括	
			活動名	主催	活動実施日	参加人数		活動状況
①地域の資源を知る・活かすことによる、多様な道東ブランドづくり <知る・活かす>	1) 地域を知る・活かす(自然・景観・産業)	①まちを知る・人を知る	—	—	—	—	地域の「産業」を知り活かす活動として、シーニックカフェの連携活動のほか、道の駅摩周温泉のてしかが情報掲示板、シーニック情報スペース、開陽台展望館の中標津情報掲示板を制作し入浴施設・飲食施設・宿泊施設などの地域情報を提供した。 地域の「自然」を知り活かすための活動として、弟子屈空港跡地を利用した「そらの森植樹会」を開催したほか、道の駅摩周温泉の向かいにある水郷公園やなんだらう橋、釧路川といった「自然」を活用するための活動を行った。	
			—	—	—	—		
			—	—	—	—		
			—	—	—	—		
			—	—	—	—		
			シーニックカフェスタッフミーティング	シーニックカフェプロジェクト	令和4年5月18日	約10名		
			ルートマガジンの発行	情報広報部会	通年	—		
			てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
			中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
			シーニック情報スペースでの地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
		道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数			
		地域の偉人に着目した観光基盤づくり～永山在兼に着目したパネル展～	運営委員会・景観まちづくり部会	令和4年7月1日～10月31日	不特定多数			
		②自然環境を知る・活かす	—	—	—	—	A - 2	
			そらの森 植樹会	景観まちづくり部会	令和4年10月1日	約45名		
			道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数		
		③景勝地や景観ポイントを見つける・活かす	—	—	—	—		
			景観マスタープラン現地視察	運営委員会 景観まちづくり部会	令和4年7月21日	約20名		
			新釧路川堤防試走会	景観まちづくり部会	令和4年10月15日	約25名		
			道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数		
			「秀逸な道」のPR活動・パネル展開催 ・ひがし北海道エンジョイマップでのPR ・ぐるっとスタンプラリーでの秀逸な道賞設定	運営委員会・景観まちづくり部会	通年	不特定多数		
地域の偉人に着目した観光基盤づくり～永山峠の活用検討～	運営委員会		通年	—				

		④温泉を知る・活かす	—	—	—	—				
			—	—	—	—				
			てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数				
			中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数				
		⑤体験活動を知る・活かす	そらの森 植樹会	景観まちづくり部会	令和4年10月1日	約45名	A - 2			
				—	—	—	—			
				—	—	—	—			
				—	—	—	—			
				—	—	—	—			
				新釧路川堤防試走会	景観まちづくり部会	令和4年10月15日	約25名			
2)食を知る・活かす	①地場産品を知る・伝える	—	—	—	—	7月に開催された道の駅「摩周温泉」で地域の名産品をPRする活動を行った。また、ルートの特産品のブランド化に向けた検討を行った。				
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
				②新たな地域食材を知る・活かす (道東の新たな食文化づくり)	新釧路川堤防試走会		景観まちづくり部会	令和4年10月15日	約25名	
					NEXCO SAでのPR活動(おすすめ委員会での地場産品のPR)		シーニックカフェプロジェクト 観光交流部会	令和4年9月23日・24日	不特定多数	
			釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイのブランド化検討	シーニックカフェプロジェクト 観光交流部会	イベント販売などでのPR	不特定多数				

	3)文化や歴史を知る・活かす	①地域の各種文化を知る・活かす	—	—	—	—	地域の「歴史」を知り、活かすため、昭和初期に撮影した阿寒や弟子屈の写真を掲示する「懐かシーニックパネル展」を開催した。		
			—	—	—	—			
			②地域の歴史を知る・活かす	根室中標津空港 懐かシーニックパネル展の 開催	景観まちづくり部会	令和4年7月1日～10月31 日		不特定多数	
			けんせつフェスタ 懐かシーニックパネル展の 開催	景観まちづくり部会	令和4年10月8日	不特定多数			
			地域の偉人に着目した観光 基盤づくり～永山在兼に着 目したパネル展～	運営委員会・景観まちづく り部会	令和4年7月1日～10月31 日	不特定多数			
		地域の偉人に着目した観光 基盤づくり～永山峠(双岳 台)の活用検討～	運営委員会	通年	—				
②個性・強みとなる地域資源や、魅力ある4エリアをつなぎ・整えることによる、競争力のある地域(ルート)づくり <整える・つなぐ>	1)地域と資源をつなぐ“道(沿道景観)”を整える	①沿道の自然と暮らしの佇まいの景観を守る	駐車帯清掃の実施	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22 日、12月10日	約40名	地域の「沿道環境」を整える活動として、沿道花壇への植栽や駐車帯清掃を行い道路の美化を進めた。 物語のある道をつくる活動として、昭和初期に撮影した阿寒や弟子屈の写真を掲示する「懐かシーニックパネル展」を開催したほか、弟子屈空港跡地を利用した「そらの森」植樹会を開催した。		
			沿道花壇への植栽	景観まちづくり部会	令和4年6月	主催側 約100名			
			「秀逸な道」区間の清掃活動	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22 日	約30名		A - 3	
		②沿道の景観を整理・改善する。	駐車帯清掃の実施	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22 日、12月10日	約40名			
			—	—	—	—			
			—	—	—	—			
			—	—	—	—			
			「秀逸な道」区間の清掃活動	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22 日	約30名		A - 3	
		③物語のあるみちをつくる	景観マスタープラン 現地視察	運営委員会 景観まちづくり部会	令和4年7月21日	約20名			
			根室中標津空港 懐かシーニックパネル展の 開催	景観まちづくり部会	令和4年7月1日～10月31 日	不特定多数			
			けんせつフェスタ 懐かシーニックパネル展の 開催	景観まちづくり部会	令和4年10月8日	不特定多数			
			ルートマガジンの発行	情報広報部会	年1回	不特定多数			
			そらの森 植樹会	景観まちづくり部会	令和4年10月15日	約45名		A - 2	
		地域の偉人に着目した観光 基盤づくり～永山峠(双岳 台)の活用検討～	運営委員会	通年	—				

2) 観光客を受け入れる環境を整える	④地域が担い育てる景観づくりを進める	沿道花壇への植栽	景観まちづくり部会	令和4年6月	主催側 約100名		
		駐車帯清掃の実施	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22日、12月10日	約40名		
		「秀逸な道」区間の清掃活動	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22日	約30名	A - 3	
	①おもてなしの質を整える	—	—	—	—	—	シーニックカフェスタッフによるミーティングを通して、カフェにおいて地域の美味しい食材を届ける活動を行った。 観光客が地域をドライブする際に、美しい景観の場所とともに地域の美味しいカフェを巡れるようなスタンプラリーを実施した。 道の駅摩周温泉のてしかが情報掲示板、シーニック情報スペース、開場台展望館の中標津情報掲示板を制作し入浴施設・飲食施設・宿泊施設などの地域情報を提供した。また、道の駅摩周温泉において、道の駅の向かいにある水郷公園やなんだろう橋、創路川で休息してもらったためのおもてなしの質を整えた。
		くしろ・ねむる ぐるっと！スタンプラリーの実施	シーニックカフェプロジェクト	令和4年4月29日～令和4年10月31日	賞品応募者1,557名 ※参加者はもっと多い		
		—	—	—	—		
		てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
		中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
		シーニック情報スペースでの地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
		道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数		
		ひがし北海道サイクリスト応援キャンペーンの実施	運営委員会	非積雪期	利用者は数名		
		道の駅における駐車場利用環境向上	運営委員会	令和4年7月1日～令和4年9月26日	85件	A - 1	
		—	—	—	—		
		てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
		中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数		
シーニック情報スペースでの地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数				
道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数				
道の駅における駐車場利用環境向上	運営委員会	令和4年7月1日～令和4年9月26日	85件	A - 1			
地域の偉人に着目した観光基盤づくり～永山峠(双岳台)の活用検討～	運営委員会	通年	—				

3) 地域の魅力(資源)をつなぎ感動を提供する	①地域の魅力(景観)をつないだ感動ドライブコースの提供	ひがし北海道エンジョイマップの作成と配布	情報広報部会 観光交流部会 シーニックカフェプロジェクト	年2回(夏期、冬期)	約3万1千部	観光客が地域をドライブする際に景観の良いルートや場所、美味しいカフェといった地域の魅力をうまく巡れるような情報媒体を作成し提供した。
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
4) 各種情報を伝える・蓄える	①HP・各種広報誌等による情報提供	HP、Facebook、Instagramによる地元情報の発信	情報広報部会	通年	不特定多数	SNSを利用し「顔が見える」「句が伝わる」をテーマに観光情報等のヒト・モノ・コトの情報発信を行った。 地域を巡る観光客が安全、快適に地域のドライブルートを走行し、景観の良い場所やおいしいカフェを訪れられるように、地域マップやSNSでの情報提供を行った。
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
		—	—	—	—	
	ひがし北海道エンジョイマップの作成と配布	情報広報部会 観光交流部会 シーニックカフェプロジェクト	年2回(夏期、冬期)	約3万1千部		
	ルートマガジンの発行	情報広報部会	年1回	不特定多数		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
	—	—	—	—		
②観光案内施設等による情報提供	—	—	—	—		
ひがし北海道エンジョイマップの作成と配布	情報広報部会 観光交流部会 シーニックカフェプロジェクト	年2回(夏期、冬期)	約3万1千部			
—	—	—	—			
—	—	—	—			
ルートマガジンの発行	情報広報部会	年1回	不特定多数			
てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数			
中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数			
シーニック情報スペースでの地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数			
道の駅摩周温泉訪問者の水郷公園や弟子屈市街部への誘導	運営委員会	通年	不特定多数			
③各種情報の蓄積(アーカイブづくり)	HP、Facebook、Instagramによる地元情報の発信	情報広報部会	通年	不特定多数		

③地域内資源循環の実現による、持続可能な地域(ルート)づくり<創る・整える>	1) 自然と共に生きる意識を育てる	①地域(こども達)への環境教育	そらの森 植樹会	景観まちづくり部会	令和4年10月1日	約45名	A - 2	平成22年度より継続して実施しているそらの森(弟子屈飛行場跡地)での森づくり活動を本年も実施し、駐車帯の清掃活動も実施した。 釧路湿原・阿寒・摩周観光圏メンバーとして情報提供・検討会への参加・協力を行った。	
			駐車帯清掃の実施	景観まちづくり部会	令和4年9月10日、10月22日、12月10日	約40名			
			—	—	—	—			
		②来訪者(観光客)へのインタープリテーション	—	—	—	—	—		
	2) 自然を保全・活用する仕組みを創る	①自然を守るルールをつくる	—	—	—	—	—		平成22年度より継続して実施しているそらの森(弟子屈飛行場跡地)での植樹活動を本年も実施した。
			—	—	—	—	—		ルートオリジナルグッズを販売し、販売額の一部をそらの森の植樹に活用した。
			そらの森 植樹会	景観まちづくり部会	令和3年10月1日	約45名	A - 2		
			ルートオリジナルグッズの販売	シーニックカフェプロジェクト	通年	不特定多数			
	3) 循環型社会のビジネスモデルを育てる	①コミュニティビジネスを育てる	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックハイウェイのブランド化検討	シーニックカフェプロジェクト 観光交流部会	イベント販売などでのPR	不特定多数	ルートの特産品のブランド化に向けた調査、検討を行った。 地域経済循環の仕組みとして、てしかが情報掲示板(道の駅摩周温泉)と中標津情報掲示板(開陽台展望館)により入浴施設・飲食施設・宿泊施設など町内へ誘導を行った。		
			—	—	—	—			
			—	—	—	—			
			—	—	—	—			
			道の駅における駐車場利用環境向上	運営委員会	令和4年7月1日～令和4年9月26日	85件			A - 1
			—	—	—	—			
②地域経済循環の仕組みを創る	てしかが情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数					
	中標津情報掲示板での地域情報の提供	運営委員会	通年	不特定多数					

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名：道の駅における駐車場利用環境向上
(運営委員会)

【概要】道の駅「摩周温泉」では車中泊者による路上駐車など、繁忙期における駐車場の混雑が問題となっていた。そこで、令和元年度から駐車場利用環境向上の取組を実施しており、令和4年度も、予約制駐車スペースと臨時駐車場への誘導の取組を実施した。

【日時】令和4年7月1日（金）～9月26日（月）

【場所】道の駅「摩周温泉」（弟子屈町）

【主催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 運営委員会



予約制駐車スペースの設営



予約制駐車スペース利用風景



道の駅「摩周温泉」の地図と取組箇所の位置



臨時駐車場への誘導看板



夜間の街灯点灯時間の延長

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名：そらの森 植樹会
(景観まちづくり部会)

- 【概要】 景観まちづくり部会では、そらの森（弟子屈飛行場跡地）での植樹活動を継続的に実施している。令和4年度は12回目の植樹祭であり、地域の子供達や障がい者とともに、飛行場跡地の植樹活動を通じて、カーボンオフセットのシーニックの森づくりを行った。
- 【日時】 令和4年10月1日 10時～13時
- 【場所】 そらの森（弟子屈町飛行場跡地：一般国道241号沿い）
- 【主催】 景観まちづくり部会、シーニックカフェプロジェクト
- 【参加人数】 約45名



参加者の集合写真



そらの森での植樹活動の様子

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名：「秀逸な道」区間の清掃活動
(景観まちづくり部会)

【概要】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイでは、ルート内の2区間が「秀逸な道」に認定されている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ゴミ拾いアプリ「Pirika」を利用した小規模な清掃活動しかできなかったが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症に注意しつつも、徐々に多くのメンバーが集まって清掃活動を実施した。

【場所】一般国道243号「秀逸な道」区間（弟子屈町）の駐車帯
中標津町道「秀逸な道」区間（中標津町）の駐車帯

【日時】令和4年9月10日（弟子屈町）、令和4年10月22日（中標津町）

【主催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 景観まちづくり部会

【参加人数】一般国道243号「秀逸な道」区間：18名、中標津町道「秀逸な道」区間：13名



清掃活動の実施状況（一般国道243号「秀逸な道」区間）



清掃活動の実施状況（中標津町道「秀逸な道」区間）

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ		報告者: 釧路開発建設部		報告年月日: 2023/3/31		
①地域の資源を知る・活かすことによる、多様な道東ブランドづくり<知る・活かす>	②個性・強みとなる地域資源や、魅力ある4エリアをつなぎ・整えることによる、競争力のある地域(ルート)づくり<整える・つなぐ>	③地域内資源循環の実現による、持続可能な地域(ルート)づくり				
ルート(エリア)運営活動計画方針	活動No	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括
1) 地域を知る・活かす(自然・景観・産業) 2) 食を知る・活かす 3) 文化や歴史を知る・活かす		懐かシーニックパネル展の開催	令和4年7月1日～11月	釧路開発建設部	・根室中標津空港ロビー、釧路空港ロビー、けんせつ体験フェスタにて、阿寒・摩周の昭和初期の写真を展示する「懐かシーニックパネル展」を開催した。	・次年度以降も着実に取り組んで参りたい。
		そらの森植樹祭	令和4年10月1日	釧路開発建設部 弟子屈町	・弟子屈町内で開催された植樹会に釧路開発建設部、弟子屈町から職員が参加。	
1) 地域と資源をつなぐ“道(沿道景観)”を整える 2) 観光客を受け入れる環境を整える 3) 地域の魅力(資源)をつなぎ感動を提供する 4) 各種情報を伝える・蓄える		くしろ・ねむろ ぐるっと! スタンラリーへの協力	令和4年4月29日～10月31日	釧路開発建設部	・スタンラリー実施にあたり、釧路開発建設部では、参加各「道の駅」との調整や報道発表を行った。	・行政連絡会議構成メンバー間の情報共有を密にするとともに、無理のない範囲で積極的な広報活動に取り組んだ。 ・次年度以降も着実に取り組んで参りたい。
		沿道花壇への植栽	令和4年6月	釧路開発建設部	・VSP活動の一環として釧路開発建設部から花苗等を提供した。	
		ひがし北海道エンジョイマップの発行・配布	年2回(夏期、冬期)	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート運営行政連絡会議	・ひがし北海道エンジョイマップの発行にあたり、中面ヒヤリハットマップの作成と道の駅やレンタカー会社への配布、報道発表を釧路開発建設部が行った。	
		新釧路川堤防試走会	令和4年10月15日	釧路開発建設部	・釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイとかわたひほっかいどうが主催した試走会に釧路開発建設部が参加。	
		沿道ゴミ拾いクリーンウォーク	令和4年9月10日、10月22日、12月10日	釧路開発建設部 弟子屈町 中標津町 釧根東部森林管理署	・弟子屈町、中標津町、釧路市にて開催されたクリーンウォークに、釧路開発建設部、弟子屈町、中標津町、釧根東部森林管理署の職員が参加。	
		広報(ルート活動の報道発表)	令和4年9月	釧路開発建設部	・「そらの森植樹祭」実施に当たり、活動PRのため報道発表を行った。	
		広報(道路情報板へのシーニックマークの掲示)	通年	釧路開発建設部	・国道上に設置している道路情報板へシーニックロゴとルート名を掲示し、ルートのPRを行った。	
		シーニックカフェへの観光パンフレットの提供	通年	釧路市、標茶町、弟子屈町、中標津町、別海町、鶴居村	・ルート内各自治体が観光パンフレットを提供することにより、シーニックカフェから魅力的な地域情報発信を行った。	
		シーニック情報提供スペースの常設	通年	弟子屈町 釧路開発建設部	・「道の駅」摩周温泉内にシーニックコーナーを常設し、場所の提供を弟子屈町が行った。釧路開発建設部は、他ルートパンフレット収集・配布によるPRを行った。	
		広報(ホームページ)	通年	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート運営行政連絡会議	・各組織のHPへルートHPバナーやリンクを掲載し、ルートのPRを行った。	
		広報(ポスターの掲示)	通年	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート運営行政連絡会議	・ルートのポスターを各行政機関にて掲示することで、ルートのPRを行った。	
		広報(リーフレット類の庁舎内展示)	通年	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート運営行政連絡会議	・ひがし北海道エンジョイマップ等を庁舎内に展示することにより、ルートのPRを行った。	
		広報(ルート看板の国道への設置)	通年	釧路開発建設部	・ルート上の国道に「シーニックバイウェイ北海道」の看板を設置した。	
		そらの森植樹祭	令和4年10月1日	釧路開発建設部 弟子屈町	・弟子屈町内で開催された植樹会に釧路開発建設部、弟子屈町から職員が参加。	